

## 平成30年度第1回ごみゼロカフェ

～夏休み 親子で資源化処理施設を見学～

# ごみの未来を考えよう

## 王禅寺エコ暮らし環境館



開催日時 平成30年8月7日(火) 13時15分～14時50分  
参加者 小学校4年生から6年生の親子9組 計22名

## 「王禅寺資源化処理施設」を見学したあと グループで輪になって話し合いました！

小学4～6年生のお子さんと保護者が空き缶・ペットボトルなどを資源化する施設を見学した後、グループに分かれて、ごみの未来について“えんたくん”を囲んで活発に意見を出し合いました。

空き缶、ペットボトル、空きびんを実際に分別している現場を見学したので、ごみやりサイクルについて考える良い機会になりました。最後に、みんなで考えた「ごみの未来」に関する素敵なキャッチコピーがたくさん披露されました。

「エコ暮らし環境館に  
来たことがある人はクーを、  
初めての人はパーを  
挙げてください！」



「机が丸い  
ダンボールだなんて  
珍しいな～！」



“えんたくん”とは、丸い  
段ボールでできたワーク  
ショップ用の道具です。  
みんなで輪になり膝の上  
に乗せて、それぞれの意  
見を直接書き込みました。

「粗大ごみを解体するのって  
大変そう…」



「缶やペットボトルは  
手作業で分別して  
不適物を取り除いて  
いるんだって。  
すごいな～」





隣のヨネッティー王禅寺の温水プールは、王禅寺処理センターでゴミを焼却した際の余熱を有効活用してるんだって。

## 「王禅寺処理センター」とは どんなところ？



施設内には遊歩道や緑地広場（かわるんパーク）もあるんだよ



旧施設の老朽化に伴い建替を行い、平成24年3月に竣工。市内北部のごみ処理の基幹的役割を担い、焼却に伴い発生する廃熱を利用した高効率発電設備を設け、公害防止等の面からもこれまでに無い厳しい基準値をクリアできる高度な設備を有し、低炭素社会の構築や環境保全に寄与する施設となっています。



## 川崎のごみのお話

～みなさんが毎日出しているごみはどこへ？～

なるほど、ひとりひとりの意識で無駄がなくなるんだね



「資源物」はリサイクルしています

リサイクル！  
リサイクル！

「資源物」とは？

- ①空缶 ②空きびん ③乾電池 ④プラスチック容器
- ⑤小物金属 ⑥ミックスペーパー ⑦古紙 ⑧古着

これ以外は「普通ごみ」燃やしているごみです

家庭から出る  
普通ごみは

年間25万トン

これは東京タワー約60本分の重さが  
燃やされていることになります

最も多かった  
平成2年は

約47万トンを  
燃やしました

ごみの分別、リサイクルが進み、  
燃やす量は減りました  
それでもまだ、たくさん  
の資源物が普通ごみに混ざっています

川崎市のごみ処理に  
かかるお金は

年間約137億円

このお金で体育館を45こ  
建てることができます



お金だけでなく資源をみんなで大切に使うことは大事なこと  
ごみを少なくする・リサイクルするにはどうすればいい？  
資源化処理施設を見学して考えてみよう



“百聞は一見に如かず” 見学してごみの分別の大切さがよくわかったね！

# 資源化処理施設の見学

空き缶・ペットボトル、空きびんは、手作業で分類しているんだね

収集車がフラットホームに入ってきます



空き缶・ペットボトル収集車

見学コースの大きな窓からフラットホームを見学



手作業で分別



缶・ペットボトルは不適物を取り除く

中央制御室



ごみクレーンで  
空き缶・ペットボトルを  
ピットに投入

空きびんは色別に分別



手選別工程で取り除いた不適物

ペットボトルはつぶされてブロックキューブになって  
リサイクル工場に搬出

施設はびっくりするぐらい  
きれいで臭いも気にならなかったよ

すごいな～  
ぼくたちがおうちでちゃんと分け  
て出さないと、施設の方々が手作  
業で分別しないとイケないんだね



## <「ごみゼロカフェ」とは・・・>

ごみの減量化・資源化に係る市民参加を推進するため、さまざまな年代の市民や事業者など多様な主体がごみ減量について意見交換する場です。小グループで意見交換をし、アイデアを出していきます。開催結果は「ごみゼロカフェNews」にまとめて広報するとともに、市のごみ減量施策に反映していきます。



今年の夏は、暑かったよね。みんな元気に過ごせたかな？  
 今回もたくさんごみのことがわかったね。川崎市でごみ処理費用に年間約137億円もかかっているなんて、びっくりしちゃった。一人ひとりが分別するだけでごみが減るんだって。地球環境を守るためにも、分別、頑張っってやらなきゃね！

## ワークショップ

### ～「ごみの未来」を考えよう！～

「私たちに  
何が  
できるかな！」

未来のごみは、夢のごみになる日がくるかしら…



#### 題目 1

#### 資源化処理施設を見学してどう思った？

- ・手作業が思ったより多かった
- ・資源物と関係のない物がたくさん混じっている
- ・機械はあるけど、最終的には人が手作業でやらなきゃいけないこともあった
- ・音まで外に出さないようにしていたのですごいと思った
- ・自分たちの出している資源物を処理してもらってありがたい

#### 題目 2

#### 「ごみを減らしリサイクルを進めるために、何ができるだろう」

- ・分別マークを確認してごみ箱にマークをつける
- ・改めてルールを勉強して確認する
- ・なるべくごみとならないように本当に必要かどうか考えてから買う
- ・川原などでのごみ拾い運動などにも自分から参加する
- ・書いたポスターをトイレの前にはる

#### 題目 3

#### 「ごみを減らして、分別を呼びかけるために標語を考えよう」

「話し合ったことを  
発表します！」



今回もすてきな標語を  
たくさんいただきました



分別は 未来の希望の 第一歩

地球を守って 楽しく 分別

リサイクル みんなでやれば ごみも資源

コツコツと 出来ることから リサイクル

考えよう みんなでいっしょに リサイクル

ビンヤカン しっかり分別 してみよう

セー用品 一度まわって 考えよう

リサイクル みんなで守ると 楽になる

レアメタル 分別したら 宝物

資源物 普通ごみでは ないんだよ

ごみ出す日 ちゃんと守ろう ルールをお

気づいてね まちがわないうで ごみ出さう